

営農支援課、菖蒲地区担当TACの大熊です。

今年度よりTACを担当させていただいています。地域の皆様のお役に立てるような情報提供をして参りたいと思いますので宜しくお願い致します。

今回は菖蒲地区で取り組んでいる南瓜「ほっとけ栗たん」の紹介をしたいと思います。特徴としましては、親づる1本につき着果を2果までとし、密植栽培する事によって面積当たりの収量が一般品種より高くなります。また、密植栽培する事で省力栽培にも期待が持てます。露地では5月に定植し、7月に収穫期を迎え、その後10日～14日ほど追熟し7月下旬～8月中旬頃出荷を行います。現在菖蒲地区で19名の生産者がおり、アブラムシ、うどんこ病の防除に気を付けながら、栽培しております。7月11日(水)、県内量販店にて試食販売を行い、大変好評を頂きました。今後、新たに栽培を希望される方がありましたら是非お声掛け下さい。

